

| | | | | | | | | |
|------|--|---------------------------|----|---|--------------------------|------|------|--|
| 科目名 | 数理演習 Exercise of Mathematics | | | 担当教員 | 佐藤文敏、鎌田 弘 (窓口教員：佐藤文敏) | | | |
| 学年 | 2 | 学期 | 通年 | 履修条件 | 必修 | 単位数 | 1 | |
| 分野 | 一般 | 授業形式 | 演習 | 科目番号 | 13120017 | 単位区分 | 履修単位 | |
| 学習目標 | 以下の事項について基礎理論を理解し基本的な問題が解けるようになること： ・数と式、2次関数、三角関数、平面ベクトル、3次関数までの微積分の基本問題 | | | | | | | |
| 進め方 | チャート式を用いた演習を行ってゆき、定期的に小テストを実施する。 | | | | | | | |
| 学習内容 | 学習項目（時間数） | | | 学習到達目標 | | | | |
| | ガイダンス(1) 1. 2次関数と2次方程式・不等式(3) (1)2次関数(1) (2)2次方程式・不等式(1) (3)小テスト(1) 2. 三角関数(2) (1)三角関数(1) (2)小テスト(1) 3. 基礎数学 III プレテスト(1) 前期中間試験(2) | | | ・2次関数の標準化、グラフ、最大・最小値問題ができる。 ・2次方程式・不等式を解くことができる。 ・三角関数の基本公式や、それらを用いる基本的な問題を解くことができる。 学習・教育目標：(B-1) | | | | |
| | 試験返却(1) 4. 三角関数の加法定理(4) (1)加法定理(3) (2)小テスト(1) 5. 基礎数学 III プレテスト(1) 6. 夏休み明けテスト(1) 前期末試験 | | | ・三角関数の基本公式や、それらを用いる基本的な問題を解くことができる。 学習・教育目標：(B-1) | | | | |
| | 試験返却(1) 7. 平面上のベクトル(5) (1)平面ベクトル(2) (2)小テスト(1) (3)ベクトルの図形への応用(2) (4)小テスト(1) 8. 基礎数学 III プレテスト(1) 後期中間試験(2) | | | ・平面ベクトルの内積など基本的な知識があり、それらを用いる図形的な問題を解くことができる。 学習・教育目標：(B-1) | | | | |
| | 試験返却(1) 9. 微分(4) (1)微分法、微分の応用(3) (2)小テスト(1) 10. 冬休み明けテスト(1) 11. 基礎数学 III プレテスト(1) 後期末試験 | | | ・3次関数までの微分に関する基本的な計算ができ、微分係数や接線、増減表が求められる。 学習・教育目標：(B-1) | | | | |
| | 試験返却(1) | | | | | | | |
| | 試験返却(1) | | | | | | | |
| | 試験返却(1) | | | | | | | |
| | 評価方法 | 小テストを20%、定期試験を80%として評価する。 | | | | | | |
| | 履修要件 | 特になし。 | | | | | | |
| 関連科目 | 基礎数学Ⅰ、Ⅱ（1年）、基礎数学Ⅲ（2年）、微分積分Ⅰ（2年） | | | | | | | |
| 教材 | 教科書：「新版数学Ⅰ」「新版数学Ⅱ」「数学B」（実教出版） 問題集：「チャート式（白）」（数研出版）、「アクセスノート数学Ⅰ+A、Ⅱ+B」（実教出版） | | | | | | | |
| 備考 | この科目用のノートを持参すること。 | | | | | | | |